



今月のトピックス

『地方新聞集成 海部・津島』 第1輯

～2013年3月上旬刊行～

大正～昭和前期、津島地域には21社(勝幡の1社含む)にのぼる多くのローカル新聞社が設立されました。

近年発見されたこれらの地元新聞は、現在、愛西市八開郷土資料室と津島市立図書館が保管しており、今回これらを一括し、『地方新聞集成 海部・津島』第1輯と題して刊行する予定です。

近現代の海部・津島を知る貴重な郷土資料として、ぜひご利用ください。

つしま学び講座

大正時代の地元新聞を読む

日時 3月17日(日)午前10時

場所 図書館2階大集会室

講師 園田俊介氏(図書館副館長)

***事前申込不要・無料**

大正時代の半ば、津島は尾張西部の情報拠点となり、多くの新聞社が発足しました。

今回、これらの地元新聞を読みながら、当時のさまざまな話題を紹介します。

パネル展

「古写真から見た津島の風景」

～3月下旬まで開催予定～

『歴史写真集 津島』第2輯より、70点あまりの古写真を抜粋したパネル展も開催しています。写真集とあわせてご覧ください。

パネル展

「新美南吉展」

～3月下旬から6月下旬開催予定～

今年は、新美南吉生誕100周年です。作品だけでなく、新美南吉について知ってみませんか。



耳を大切に

3月3日の「耳の日」にちなんで、耳にまつわる本をご紹介します。



『フジ子・ヘミング耳の中の記憶』フジ子・ヘミング/著 小学館 762.3 へ

『アイ・コンタクト もうひとつのなでしこジャパン』中村和彦/著 岩波書店 783.4 ナ

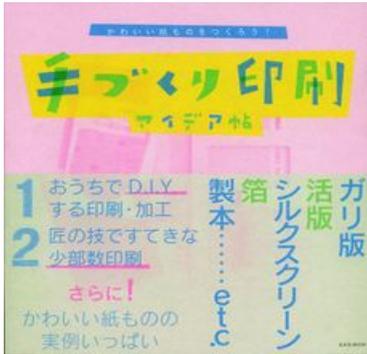
『耳トレ!こちら難聴・耳鳴り外来です。』中川雅文/著 エクスナレッジ 496.6 ナ

『耳で考える 脳は名曲を欲する』養老孟司・久石譲/著 角川書店 761.1 ヨ

『わたしは心を伝える犬 ゆんみの聴導犬サミー』ゆんみ/著 ハート出版 369.2 ヨ

新 着 図 書

『手づくり印刷アイデア帖 かわいい紙ものをつくろう!』 玄光社 749/テ



カードや招待状、名刺やDMなどの「紙もの」を、自分で作ってみたい!と思ったことはありませんか?そんな方たちに、自分自身でできる印刷&加工テクニックを紹介。

ガリ版・コピー機・ステンシルなどの「刷る」、ミシン・パンチ穴・エンボス・角丸などの「加工する」、和綴じ・ボンド綴じ・紙帯綴じなどの「綴じる」について、それぞれのテクニックを話題の作家が解説しています。

実例も多数紹介されていますので、ぜひご参考に。

ベストリーダー 先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『歴史写真集 津島』第2輯 園田俊介/執筆・編集 学校風景を中心に集めた第2輯が刊行。
- 『さくら聖・咲く』畠中恵/著 ユーモアミステリー『アコギなのかりっぱのなのか』待望の続編。
- 『50をすぎたら家の整理を始めなさい』近藤典子/著 人生を変えるヒントは家の中にあり!
- 『心がほどける小さな旅』益田ミリ/著 人気イラストレーターが書き下ろした女子旅エッセイ。
- 『水のかたち』上・下巻 宮本輝/著 50歳の主婦・志乃子は思いがけず人生を再発見していく。
- 『over the edge』堂場瞬一/著 N Y市警のブラウンは失踪した旧友を探すため来日するが・・・。
- 『オチケン探偵の事件簿』大倉崇裕/著 キャンパス内の奇怪な事件にお人好みなオチケン探偵が挑む。
- 『鉄道名所の事典』伊藤博康/著 鉄道ファンなら見ておきたい全国の鉄道名所100選を掲載。
- 『とにかく散歩いたしましょう』小川洋子/著 芥川賞作家が紡ぎ出す心温まる日常のエッセイ集。
- 『NHK 食べてニッコリふるさと給食』 小中学校の地産地消にこだわったユニークな給食を紹介。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム(「図書館だより」)など、ほぼ毎日更新しています。検索メニューが豊富になり、より便利になりました! キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/toshokan/>

休館日

26日(火)(毎月第4火曜日)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話(0567)25-2145

